

2020年9月10日

各 位

公益社団法人日本技術士会中国本部岡山県支部
本部長 田邊信男
防災委員長 佐藤丈晴
事業委員長 三宅正之

主催：公益社団法人日本技術士会 中国本部 岡山県支部防災委員会

2020年度 防災講演会（ご案内）

「防災・減災に関する取り組み」

拝啓

時下益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より投資部の活動に、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、日本技術士会中国支部岡山県支部では、防災委員会主催の防災講演会を昨年度に引き続き開催することといたしました。継続的に実施し、防災意識を高めていただきたいと存じます。本年度は、平成30年7月豪雨から2年が経過し、それぞれの組織が実施した取り組み及び今後発生すると想定される地震の知識と事前準備について講演いただきます。防災・減災に関する取り組みに関心のある方は、皆様お誘い合わせのうえ、多数ご参加いただけますようご案内申し上げます。

参加申込みについては、下記 URL からお願いします。なお、インターネットの利用環境のない方は、FAX・電話での申込みも可能です。FAX (086-246-5671) 電話 (086-246-5667)

参加申込み URL : <https://forms.gle/kPDG7CvGHmwv2Ud27>

敬具

記

1. 主 催：公益社団法人日本技術士会中国本部岡山県支部
2. 共 催：砂防学会中四国支部
3. 日 時：2020年10月17日（土） 13：30～17：00
4. 場 所：岡山理科大学 C2号館1階 C0215講義室
岡山市北区理大町1-1 Tel：086-256-8431

5. 内 容

| | | | |
|---------------------------------------|-------|---|-------|
| 開会 挨拶 | 13：30 | ～ | 13：35 |
| 日本技術士会 中国本部 岡山県支部 支部長 田邊信男 | | | |
| 講演1. 「地震波でみる地球の内部」 | 13：35 | ～ | 14：25 |
| 講師：岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科 講師 志藤あずさ氏 | | | |
| 講演2. 「降雨、地震による被災・復旧状況及び防災への取り組み（仮）」 | 14：25 | ～ | 15：10 |
| 講師：西日本旅客鉄道株式会社 岡山支社 施設課土木G 北里龍馬氏 | | | |
| （ 休 憩 ） | | | |
| 講演3. 「国土交通省における防災・減災に関する取り組み」 | 15：10 | ～ | 15：20 |
| 講師：国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 調査設計課長 井上剛介氏 | | | |
| 講演4. 「岡山県における防災意識向上の取り組み（仮）」 | 16：05 | ～ | 16：50 |
| 講師：美作市 総務部 危機管理室 主任 甲田共克氏 | | | |
| 美作市 監査事務局兼議会事務局兼総務部総務課 主任 臼井 隆氏 | | | |
| 全体質疑 | 16：50 | ～ | 16：55 |
| 閉会 挨拶 | 16：55 | ～ | 17：00 |
| 日本技術士会 中国本部 岡山県支部 防災委員長 佐藤丈晴 | | | |

6. 定員、参加費、CPD :

- 1) 対 象 : 技術士会会員及び一般参加者も歓迎します。(定員 : 60 名)
- 2) 参加費 : 会員 500 円、非会員 1,000 円
- 3) CPD : 参加者には日本技術士会からCPD3.16時間の参加票を発行します。

7. 申し込みについて

- (1) 締め切り 令和2年 10月 9日(金)(ただし定員になり次第締め切ります。)
- (2) 申し込み先

〒700-0977 岡山市北区間屋町 6-101 西部技術コンサルタント(株)内
 公益財団法人日本技術士会 中国本部 岡山県支部 事務局:中村(なかむら)
 電 話 : 086-246-5667 FAX : 086-246-5671 E-mail: okayama@ipej-chugoku.jp
 参加申込み URL : <https://forms.gle/kPDG7CvGHmwv2Ud27>

8. 駐車場について

自家用車利用の場合は、当日駐車場(P1~P4)を準備しておりますので、案内図に従い駐車をお願いいたします。周辺住民への影響を最小限にするよう駐車場では徐行をお願い申し上げます。

岡山理科大学・岡山理科大学附中学校・高等学校・専門学校への交通
 ●岡電バス(西口)岡山理科大学行
 ●JR津山線・法界院駅下車 徒歩20分

講演会会場 (C2号館)

岡山理科大学東門バス停

岡山理科大学バス停

**駐車場(会場まで徒歩10分)
(当日はP1~P4が利用できます)**

講演会会場(C2号館) 恐竜博物館の隣の講義室

| 岡山理科大学 | |
|--|--|
| Aブロック | Cブロック |
| <ul style="list-style-type: none"> ▲ A1号館 (講義室A01**) 学務室、学芸図書、企画部、庶務部、学部運営事務局、総務部、研究・社会連携部、入試広報部、サイエンスドリームラボ、図書館 ▲ A2号館 旧第11号館 図書館、情報処理センター ▲ A3号館 旧第22号館 総合教養センター ▲ A4号館 旧第二学舎 (講義室A04**) ▲ A5号館 旧第十学舎 (講義室A05**) ▲ 第2校舎 (講義室2**) ▲ 本部棟 旧第9号館 学園本部 ▲ 本部棟新館 旧第23号館 ▲ スカイテラス(学生広場) | <ul style="list-style-type: none"> ▲ C1号館 旧第25号館 (講義室C01**) ▲ 40周年記念館 教務支援部、学生支援部、学習支援センター、健康推進部、生涯学習推進部、生涯学習センター ▲ C2号館 旧第21号館 (講義室C02**) 学部運営事務局、図書館分室、自然フィールドワークセンター、国際学舎館 ▲ C3号館 旧第20号館 ▲ C7号館 旧第6号館 フロンティア理工学研究所 学部運営事務局 ▲ C8号館 旧第4号館 (講義室C08**) ▲ C9号館 旧第5号館 ▲ 電子顕微鏡室(1) ▲ 電子顕微鏡室(2) ▲ 工学実習棟 |
| Bブロック | Dブロック |
| <ul style="list-style-type: none"> ▲ B1号館 旧第27号館 ワイン発酵科学センター ▲ B2号館 旧第13号館 (講義室B02**) ▲ B3号館 旧第24号館 (講義室B03**) ▲ B4号館 旧第16号館 (講義室B04**) ▲ B5号館 旧第15号館 (講義室B05**) ▲ B6号館 旧第12号館 フロンティア理工学研究所 ▲ B7号館 旧第3号館 (講義室B07**) ▲ B8号館 旧第14号館 構造実験室 低温液化室 アイソトープ実験施設 保存科学棟 | <ul style="list-style-type: none"> ▲ D1号館 旧第8号館 (講義室D01**) ▲ D2号館 旧第7号館 (講義室D02**) ▲ D3号館 旧第28号館 ▲ D4号館 旧第26号館 医用科学教育センター フロンティア理工学研究所実験棟 ▲ 水質管理室 ▲ 学友会集会所 |
| Eブロック | Fブロック |
| <ul style="list-style-type: none"> ▲ クラブハウス半田山 ▲ ミュージックハウスI ▲ ミュージックハウスII | |
| 附属高等学校 | |
| Fブロック | |
| <ul style="list-style-type: none"> ▲ 第1校舎 ▲ 第2校舎 遠征制課程 ▲ 第3校舎 ▲ 第7校舎 ▲ 第8校舎 ▲ 第9校舎 | <ul style="list-style-type: none"> ▲ 第12校舎 ▲ 第1実習場 ▲ 第2実習場 ▲ 第3実習場 ▲ 第4実習場 ▲ 第5実習場 ▲ 剣道場 ▲ 友愛館 ▲ クラブハウス ▲ 加計第2記念体育館 ▲ 加計第3記念体育館 ▲ 生命動物教育センター |

※ 講演内容について

講演について、おおよその概要を示しました。今後最新のトピックなどが生じましたら一部内容が変更いたしますので、ご了解ください。

講演 1. 「地震波でみる地球の内部」

講師：岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科 講師 志藤あずさ氏

- ・地震波を解析し、直接見るのでできない地球深部の様子を探る
- ・地震波の伝わり方を調べることで、温度やマグマ・流体の存在などを明らかにし、地球のダイナミクスを考える

講演 2. 「降雨、地震による被災・復旧状況及び防災への取り組み（仮）」

講師：西日本旅客鉄道株式会社 岡山支社 施設課土木G 北里龍馬氏

- ・降雨、地震による被災状況及び復旧状況
- ・西日本旅客鉄道株式会社管内の防災の取り組み

講演 3. 「国土交通省における防災・減災に関する取り組み」

講師：国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 調査設計課長 井上剛介氏

- ・平成 30 年 7 月豪雨をはじめとする近年の水災害の概要とその対応について
- ・国土交通省における防災・減災に関する取り組み（気候変動により激甚化する水災害への対応、まちづくりと連携した防災対策等）

講演 4. 「岡山県における防災意識向上の取り組み（仮）」

講師：美作市 総務部 危機管理室 主任 甲田共克氏

美作市 監査事務局兼議会事務局兼総務部総務課 主任 臼井 隆氏

昨今、自らの命は自らが守る「自助」、地域で助け合う「共助」の取り組みが注目されています。一方で、どんな取り組みをしたらいいかわからない等の悩みを抱えている地域もあります。こうした状況を踏まえ、令和元年度に実施した「防災意識向上研究会」と題して複数の県内自治体の防災担当者が集まり、地域の防災リーダーをサポートする取り組みについて検討し、地域防災の取り組みのきっかけとなる小冊子を作成しました。

会場の講義室（C0215） 定員 136 名（椅子の数：固定席）

